

平成28年度事業報告書

公益財団法人 小野医学研究財団

当財団は昭和63年11月21日に厚生大臣の認可を受け設立し、平成23年3月28日付、内閣府より設立の認可を受けて(設立登記日：平成23年4月1日)、公益財団法人へ移行し、定款に定められた事業を開始した。平成28年4月1日より平成29年3月31日までの平成28年度の事業活動として、定款第3条の脂質代謝異常の分野に関する研究助成を行うほか各種事業を推進し、この分野の治療、研究の振興を図り、もって国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とした第4条の事業のうち、下記の事業を実施した。

平成28年度事業

平成27年11月25日に開催された第16回理事会において、平成28年度の事業が決定され、その事業計画に基づき次の通り実施された。

1. 研究助成事業

研究助成及び研究奨励助成(平成28年6月1日現在満40歳以下の研究者)については、医学・生命科学系の研究機関(大学・研究所等)298軒、及び当財団役員に推薦を依頼し、また募集要項を財団ホームページに掲載。広く募集を行うために、日本脂質生化学会ホームページに掲載するとともに会員一斉メールを行った他、日本内分泌学会メールマガジンに配信、各ホームページ[JST広報ポータル部サイエンスポータル、大学病院医療情報ネットワーク(UMIN)、日本炎症・再生医学会、日本細胞生物学会、日本神経学会、日本生化学会、日本生理学会、日本糖尿病学会、日本分子生物学会、日本免疫学会、日本薬学会、日本薬理学会、羊土社]、及び各6月発刊号(公益法人協会、実験医学、日本循環器学会会告、日本動脈硬化学会学会誌 News & Scope)に掲載して、候補者の受付を行った。応募課題については、本財団の選考委員会において審査した後、理事会で決定、承認を得て助成者を決定した。12月20日ニュースリリースするとともに当財団ホームページに掲載した。

(助成者は2-4頁の通り)

- (1) 第29回研究助成 応募者数 94件、助成者数 12件、採択率約 12.8%
- (2) 第25回研究奨励助成 応募者数 84件、助成者数 16件、採択率約 19.0%

2. 講演事業

平成28年6月4日、千里ライフサイエンスセンターにおいて、第27回(平成26年度助成者)研究成果発表会を開催した。研究成果発表会は、研究助成者10名のプレゼンテーション及び研究奨励助成者20名のポスター展示並びに平成27年度助成対象者報告を行った。医学・生命科学系研究機関にポスターを送付し、参加者を募集し、110名が参加した。

場 所 千里ライフサイエンスセンター 5階サイエンスホール (ポスター展示：6階ライフホール)

日 時 平成28年6月4日(土) 12時20分～18時20分

3. 研究成果概要のデータベースへの登録

平成26年度助成成果報告を助成財団センターを通じて国立情報学研究所のデータベースに登録し公開した。(6月：当財団ホームページからも閲覧可能)

4. 平成28年度研究助成対象者及び研究奨励助成対象者のお知らせ

第 29 回（平成 28 年度）研究助成対象者 12 名

助成額：1 件につき 200 万円

（五十音順）（敬称略）

氏 名	役 職	施 設 名 科 名	課 題 名
いしはら なおただ 石原 直忠	教授	久留米大学分子生命科学研究所 高分子化学研究部門	OPA1 とカルジオリピンの協調によるミトコンドリアの膜構造制御機構
きはら あきお 木原 章雄	教授	北海道大学大学院薬学研究院 生化学研究室	長鎖アルデヒド蓄積による神経障害メカニズムの解明
さとう けん 佐藤 健	教授	国立大学法人 群馬大学 生体調節研究所 細胞構造分野	モデル生物を駆使したリポタンパク質の生合成・分泌の分子メカニズムの研究
なかがわ あつし 中川 敦史	教授	大阪大学蛋白質研究所 超分子構造解析学研究室	ガン進展メカニズムの理解と治療法の開発に向けたガン抑制因子 PTEN の基質認識機構の解明
なかがわ よしみ 中川 嘉	准教授	筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構	CREB3L3 における転写因子間/組織間相互作用による動脈硬化発症メカニズムの解明
なかにし まこと 中西 真	教授	東京大学医科学研究所 癌・細胞増殖部門 癌防御シグナル分野	脂質代謝異常による老化細胞蓄積と老年病発症機序の解明
にし えいいちろう 西 英一郎	特定 准教授	京都大学医学部附属病院 循環器内科	ナルディライジンによる褐色脂肪細胞熱産生制御機構の解明
ほら ゆうじ 原 雄二	准教授	京都大学大学院工学研究科 合成・ 生物化学専攻 生体認識化学分野	膜脂質のゆらぎを介したイオンチャネル制御とその破綻による筋疾患発症機構
ふかみ まき 深見 真紀	部長	研究開発法人 国立成育医療研究センター 分子内分泌研究部	非古典的ステロイドホルモン代謝経路の生理的および病的意義の解明
まなべ いちろう 眞鍋 一郎	教授	千葉大学大学院 医学研究院長寿医学	肥満脂肪組織炎症を駆動する脂肪前駆細胞の運命決定機構の解明と医療応用
もとはし ほづみ 本橋 ほづみ	教授	東北大学加齢医学研究所 遺伝子発現制御分野	グルココルチコイド受容体 (GR)-NRF2 相互作用を標的とした脂質異常症の合併症予防戦略
やまだ けんいち 山田 健一	教授	九州大学大学院 薬学研究院 生命物理化学分野	脂質酸化中間体の生成抑制をターゲットとした化合物スクリーニング

第 25 回（平成 28 年度）研究奨励助成対象者 16 名－ I

助成額：1 件につき 100 万円

（五十音順）（敬称略）

氏 名	役 職	施 設 名 科 名	課 題 名
いのうえ あすか 井上 飛鳥	助教	東北大学大学院薬学研究科 分子細胞生化学分野	先天性乏毛症患者由来のリゾホスファチジン酸受容体 LPA6 変異体の性状解析
おの ゆうすけ 小野 悠介	講師	長崎大学原爆後障害医療研究所 幹細胞生物学研究分野	骨格筋による全身性エネルギー代謝制御の分子基盤の解明
かわぐち こういちろう 川口 耕一郎	特任 研究員	国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター研究所 老化機構研究部	エピゲノム制御を介した脂質代謝の恒常性維持と細胞老化メカニズムの解析
くほら あつし 久原 篤	准教授	甲南大学理工学部 統合ニューロバイオロジー研究所 生体調節学研究室	脂肪酸代謝におけるベータ酸化による個体の低温適応の制御
こうの だいすけ 河野 大輔	助教	群馬大学 先端科学研究指導者育成ユニット 先端医学・生命科学研究チーム	視床下部による脂質利用の調節機構の解明
さとう れいこ 佐藤 礼子	助教	東京薬科大学 生命科学部生命医科学科 ゲノム病態医科学研究室	脂質代謝酵素の発現異常による大腸癌悪性化メカニズムの解明
しらかわ ひさし 白川 久志	准教授	京都大学大学院薬学研究科 生体機能解析学分野	動脈硬化病変のマクロファージ・血管内皮細胞に発現する低酸素感受性 Ca ²⁺ 透過型チャンネルの病態生理学的役割
すなが ひろあき 須永 浩章	研究員	群馬大学大学院医学系研究科 臓器病態内科学	脂肪酸の質的变化がもたらす心不全の発症・進展機序の解明
つじ だいすけ 辻 大輔	助教	徳島大学・大学院医歯薬学研究部 創薬生命工学分野	スフィンゴリピドーシスにおけるリゾ糖脂質のスフィンゴシン-1-リン酸レセプターに対する影響
にし きよと 西 清人	医員	京都大学大学院医学研究科 循環器内科学	新規インスリン分泌制御因子が非アルコール性脂肪性肝疾患の形成に果たす役割の解明

第 25 回（平成 28 年度）研究奨励助成対象者 16 名－Ⅱ

助成額：1 件につき 100 万円

（五十音順）（敬称略）

氏 名	役 職	施 設 名 科 名	課 題 名
はせがわ ゆたか 長谷川 豊	特任講師	岩手医科大学 内科学講座 糖尿病代謝内科分野	褐色脂肪細胞が肥満・糖代謝に及ぼす 役割の検討
みき よしみ 三木 寿美	研究員	公益財団法人東京都医学総合研究所 生体分子先端研究分野 脂質代謝プロジェクト	sPLA ₂ 分子群による皮膚疾患の制御
みやもと たつお 宮本 達雄	講師	広島大学原爆放射線医科学研究所 放射線ゲノム疾患研究分野	繊毛を介したコレステロール排出機構 の解明
むかい こうじろう 向井 康治朗	特任助教	東京大学大学院薬学系研究科 衛生化学教室	細胞質 DNA 応答分子 STING の活性化 におけるゴルジ体脂質環境の重要性の 解明
よこがわ まりこ 横川 真梨子	助教	慶應義塾大学薬学部 生命機能物理学講座	脂質によるプロトンチャネル Hv1 の活 性調節機構の構造基盤
よしだ はしだて 吉田（橋立） ともみ 智美	上級 研究員	国立国際医療研究センター 脂質シグナリングプロジェクト	アラキドン酸貯蔵による二方向性エイ コサノイド産生調節機構の解明

平成 28 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」
第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が
存在しないので作成しない。

平成 29 年 6 月

公益財団法人 小野医学研究財団